

キバナコスモス(キク科)
一年草 開花期6~11月



例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30~
第3・第4・第5 昼間・12:30~
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長：辻本圭三 幹事：土屋一博
クラブ会報委員長：籠田 弘 副委員長：和田 薫

本日の例会
9月15日(水)
12:30~華月殿

ロータリー：それでこそロータリー
行事：外部卓話
「未来に紡ぐ食と暮らし」
国際食学料理研究家 田中愛子様

次回の例会
9月22日(水)
12:30~華月殿

行事：クラブフォーラム
40周年記念事業委員会

先週例会報告

ゲスト：米田眞理子ガバナー、岡田正一副代表幹事、松田洪毅ガバナー補佐

会場監督 鯨 拓也

会長挨拶

辻本圭三 会長



本日、和歌山中ロータリークラブとの合同例会であり、米田ガバナーをお迎えしての公式訪問でもあります。例会が開かれる前に、ガバナー、岡田地区副代表幹事、松田ガバナー補佐と会長、幹事の5名で懇談をする機会を得ました。その席上で、我がクラブにつき、年度初めに4名の新入会員が加わったことや、活発なクラブ運営等につき、お褒めの言葉を頂きましたので、ご報告いたします。

幹事報告

土屋一博 幹事

報告はございません。



米田ガバナー、会長・幹事との懇談会

ニコニコ箱

和田達男会計

和歌山中 RC 小嶋克己様・辻本会長初め東南ロータリークラブの皆様、本日はありがとうございます。
和歌山中 RC 久保邦臣様・本日はお世話になります。
和歌山中 RC 柳瀬昌孝様・ガバナー公式訪問・合同例会を祝して辻本君・米田ガバナー、岡田副代表幹事、松田ガバナー補佐、ようこそお越し頂きました。ありがとうございます。
前田君・米田ガバナーをお迎えし、和歌山中・東南両クラブの発展を祝して。
稲葉君・初孫が誕生しました。
神谷君・米田ガバナーの公式訪問・合同例会に感謝。
南君・長らくご無沙汰して申し訳ございません。今後ともよろしくお願い致します。
赤在君・竹中会員はじめ皆様、先日は歓迎会ありがとうございました。



40周年記念 BOX

和田達男会計

和歌山中 RC 宮本ひろし様・太田さん、辻本さん、土屋さん、当クラブ25周年記念式典へのご出席通知、有難うございます。
辻本君・40周年に向けて頑張りましょう。
釜中君・さようなら ふうちゃん。
市川君・竹中様、先日は大変お世話になりました。
竹中君・米田ガバナーお越し頂き、ありがとうございます。



ガバナーCar

ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	40周年記念BOX	
累計	596,000	10,000	47,000	13,000	268,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名 9/8	39名 79.59%
出席免除会員	2名 8/25	45名 90.00%

米田眞理子ガバナー公式訪問・和歌山中RCとの合同例会（華月殿）

公式訪問に参らせて戴き、このように卓話をさせていただけるのは、クラブ皆様のロータリアンの友情に支えられてのことと感謝申し上げます。私が国際協議会で直接RI会長エレクトから拝聴した新年度のテーマを説明させていただき、それに基づいて次年度2640地区の活動方針を説明させていただきます。このガバナーアドレスを通して、皆様には地区活動に関する深い理解と献身的な努力をお願い申し上げ、クラブがより大きく、豊かに、大胆に発展されることを心より願っております。



2010年国際協議会が、1月18日午後5時からの開会本会議で始まりました。さて、開会本会議のハイライトは、新年度の国際ロータリー(RI)テーマの発表です。レイ・クリンギンスミスRI会長エレクトは、新年度のテーマを決めるに当たり、過去のテーマをすべて見直し、さまざまな角度から分析して、「その過程で、ほとんどのテーマはロータリアンだけに呼びかけていて、ロータリアン以外の人にロータリーとは何かを説明するテーマはほとんどないことに気がつきました」と述べました。

そこで彼は、「ロータリアン以外にロータリーの目的を説明すること」「ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと」を念頭に四大奉仕部門を再検討したことを紹介しました。その上で、海外と地元地域の両方で活躍するロータリアンのユニークな存在をどのように表せばよいのかということ考えたことを伝えました。

「情熱、独創性、寛大さを的確に表す言葉を私は探しました。ロータリーはクラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていること、そして私たちは中核となる価値観、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ、ということをお忘れてはいけません。それが私たちの組織の神髄です。いろいろな言葉を考え、選んだのは、ロータリーの今の使命として一番いいもの、『地域を育み、大陸をつなぐ』というテーマです」と、新年度のテーマを発表しました。テーマが発表されると、会場からは拍手が起きました。

クリンギンスミスRI会長は、「思慮と熱意のある少数の人々に世界を変えることはできます。そのような少数の人間が、世界を変える唯一の方法なのだから。これからも良い世界へと私たちは努力します。このような不況下にあっても私たちはできるのです。私たちは、『地域を育み、大陸をつなぐ』ことに、専念することです」と結びました。

